

御料っ子だより



～緑輝き 歌声と挨拶が響き渡る学校～ 発行日
令和4年10月3日

明日が楽しみな学校

校長 倉本 格克

御料の森を散策していると、風の音や虫の声などいろいろな音が聞こえてきます。頭上から聞こえるガサガサという音の主はエゾリスです。色づいた木々や色とりどりの落ち葉からも秋の深まりを感じるようになりました。息が白くなる日が増えるなか、子供たちの服装も秋へと衣替えが進んでいます。

学校は今年度前半の教育活動を終わりました。実施方法の変更はありましたが、3年ぶりの全校参観日をはじめ、遠足や運動会、修学旅行・宿泊学習といった行事等を実施することができました。毎日の学校生活や校外学習などを通じて、豊かな学びの実現に向け、様々な教育活動を進めています。子供たちが手にした通知表には、これまでのがんばりや今後の期待などが記述されています。これまでの学びの成果等をお子さんと共有していただき、自信をもって生活できるように、お声掛けいただければと思います。



校長室に鍵盤ハーモニカの音が聞こえてきました。音をたどってみると2年2組の教室でした。そこには楽しそうな子供たちの姿がありました。隣の学級をのぞいてみると、学習発表会のネタ作りをしているところでした。担任と子供たちのやりとりに加え、タブレット端末を使いながら考えを伝え合う姿はとてもいい雰囲気でした。プレイルームには劇の構想について真剣に話を聞いている4年生の姿がありました。校内を回っていると、学習発表会に向けた準備を進めている様子が見られます。発表当日に向けた練習の過程を通して、「協力して創りあげる気持ち」や「自分への自信」を育てていきたいと考えています。発表会当日のご観覧をよろしくお願いいたします。

毎朝、玄関を出て挨拶すると同時に、「校長先生、じゃんけんしよう。」と、話しかけてくる子が増えました。これまで遠慮がちだった子も声を掛けてくれるようになり、安心しています。また、私より先に挨拶してくれる子がずいぶん増え、気持ちのよい朝になっています。その場で立ち止まり帽子を脱いで挨拶する子、しっかりと目を合わせてから挨拶する子など、御料っ子の挨拶はとても立派です。マスクをしていても微笑んでいる様子や落ち着いた雰囲気、学校生活を楽しもうとする気持ちなどが伝わってきます。

ある日、うつむき加減に歩いている子がいたので、「どうしたの?」と、声を掛けてみると、「学校は楽しいんだけど、歩くのが面倒くさい。」とのこと。一緒に歩いて行く間に、いつもより荷物が多いのに車で送ってもらえなかったことが原因と分かりました。「歩くと面白いことがあるよ。」と話してみたものの、伝わったかどうかは分かりません。歩くと分かる空気や季節感など五感を働かせることがたくさんあります。登校の道程にも明日が楽しみな学校につながる要素があると私は思います。

さて、本校のガス暖房工事に関わり、ご不便をおかけしておりますが、ストーブの設置が進み、今週から段階的に試運転が行われる予定です。今年の冬は快適に過ごせそうで安心です。外回りの片付け等にはまだ時間がかかりますので、近くを通るときは引き続き注意するようにお願いいたします。

宿泊学習に行ってきました～5年生～

5年生が8月30日・31日の2日間、宿泊学習を実施しました。

1日目は、滝川市科学館・美術自然史館を見学し、かつて北海道にもいた恐竜などについて学習しました。昼食後は、滝川B&G海洋スクールでのカヌー・ローボート体験を行いました。初めて乗るカヌーや、5・6名で一緒に漕ぎながら進むローボートに最初は苦労しながらも徐々に慣れ、楽しんでいた子供たちでした。

宿泊は「ネイパル砂川」。ここでも集団での行動や規律ある生活を学びながら、楽しく過ごすことができたようでした。

2日目は、館内にあるチェックポイントをグループで回る室内ウォークラリーや、モルックというニュースポーツを体験しました。

2日間を通して、落ち着いて礼儀正しく行動することができました。高学年としての自覚ある行動が身に付いてきています。今後の様々な活動に、今回の経験を活かしてくれることを期待します。



札幌交響楽団が西御料地小でオーケストラ演奏!

9月28日に札幌交響楽団のオーケストラが西御料地小学校で演奏しました。文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業」に応募した結果、本校で演奏することが実現しました。事前に6年生を対象として、ワークショップとして金管5重奏の演奏や金管楽器について学ぶ授業も行われました。当日は、会場のスペースのため、6年生が鑑賞しました。すばらしく美しい音色と迫力ある演奏で、子供達も聴き入っていました。心に響く大変貴重な機会となりました。



学びを広げ・深める校外学習・人材活用

2学期になり、校外学習に出掛ける学年が増えました。

2年生は、生活科「生き物はかせ」の学習として御料公園で虫の観察や採集を。4年生は、総合的な学習の時間「旭山動物園とわたしたち」で旭山動物園に行き、調べ活動を行いました。4年生は、社会科の学習の一環として近文の清掃工場の見学にも行きました。

また、1年生は、10月に旭山動物園の職員による出張授業ということで、小動物とのふれあい体験を行います。

タブレットを用いた調べ活動なども積極的に行っていますが、このような校外学習や地域の人材活用を通して、実際に見たり、触れたり、話したりする活動も大事にしながら学びを広げ、深めるようにしていきます。



避難訓練を実施しました



9月2日に全校で避難訓練を実施しました。

前回は、コロナ対策のため、全体での訓練は行わず、事前指導と各学級での避難経路の確認での実施でしたので、本格的な訓練は今年度初めてでした。

今回は休み時間中の避難を想定して実施しましたので、子供たちは、教室や体育館、図書館、グラウンドや御料の森など、それぞれが休み時間を過ごしていた場所から避難しました。特に高学年の動きが素晴らしく、集合場所へ整然と行動する姿が見られ、低学年のお手本となっていました。

少人数学習でより「わかる」「できる」学習を

算数のチームティーチング・少人数指導を通して

西御料地小学校では、算数の授業において少人数指導やチーム・ティーチングにより、個に応じたきめ細かな指導を進めています。

算数の時間を複数の教員で分担し、全ての学級で、確実な理解を促す授業に取り組んでいます。

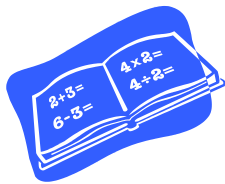
少人数学習では、人数が少ない分、集中しやすい環境づくりや、個々の学習理解に合わせた学習の進め方や指導がしやすくなります。また、1つの教室で複数体制で指導するチーム・ティーチングでも、わからない所への質問に対応したり、つまづいた所へのアドバイスをしたりすることがより可能になります。

子供たちが意欲的かつ粘り強く算数の学習に取り組み、「わかる!」「できる!」と思える場面をより増やせるよう、教員間で連携しながら進めています。

これからも引き続き、子供たちに確かな学力を身に付けさせるため、「わかる」「できる」授業の充実に努めてまいります。



少人数指導では、互いのグループの学習内容や進め方を教員間で確認しながら進めています。個々へのきめ細やかな指導ができるよう努めています。



参観日を実施します



2学期の参観日を10月4日(火)～14日(金)に実施します。新型コロナウイルス感染症対策として、全学級ブレールームでの授業を参観していただくことにしました。2学期も日々学校で頑張っている子供たちの学習の様子をご覧くださいと思います。詳細につきましては、先日配付しました参観日の案内文書でご確認ください。